

川崎医療生協

7月号



川崎医療生協のホームページ

発行所 川崎医療生活協同組合 〒210-0804川崎市川崎区藤崎4-21-1 発行責任者 星野 俊平
定価 1部10円千60円 (購読代金は出資金に含まれています) TEL044(270)5881

川崎医療生協の現状

—(5月末)—

組合員 38,474人
出資金 1,490,138,500円

川崎医療生協では一世帯5万円以上の出資金をめざしています。



おすすめの本 100冊が
収められたリーフレット

川崎市が市制100周年を記念して、「カワサキの100タイトル」100冊を記念して、川崎市内の図書館や分館、閲覧所を含めると14カ所もあります。今年も猛暑が予測されると報道されている中、図書館で新しい本と出会い、楽しみ、知識を得ながら夏を乗り切ってはどうか。この夏、川崎市内の図書館で行われる企画などを紹介します。

川崎にゆかりのある本を紹介

川崎市が市制100周年を記念して、「カワサキの100タイトル」100冊を記念して、川崎市内の図書館や分館、閲覧所を含めると14カ所もあります。今年も猛暑が予測されると報道されている中、図書館で新しい本と出会い、楽しみ、知識を得ながら夏を乗り切ってはどうか。この夏、川崎市内の図書館で行われる企画などを紹介します。

川崎市内に14カ所

川崎市内には、市立図書館が7カ所、県立図書館が1カ所、分館が5カ所、閲覧所が1カ所と合計14の公立図書館があります。施設以外にも、特殊車両に本を載せて市内各地を回る「自動車文庫」や、電子書籍を閲覧できる「かわさき電子図書館」もあります。小学校で図書館を市民に開放しているところも10校ほどあります。

中原図書館では、ブックリーフレットで紹介されている本がまとめられて展示されているコーナーがあります。

高津図書館では、入り口付近に職員と職員の子どもの親子が、休みの日に神奈川県だけでなく東北まで出かけて採取してきた、かぶと虫やくわがた虫の展示コーナーがあり、ふだんはあまり見ることができない、かぶと虫やくわがた虫を展示して、関連する本を一緒に展示してあります。また、開催期間中の土日は、かぶと虫やくわがた虫とふれあえる時間もあります。



リーフレットの本が読めます

展示も楽しめる

ブックリーフレットは川崎市立図書館のホームページからダウンロードできます。

富川市との友好都市締結30周年記念巡回企画展

川崎市と韓国の富川市は、1996年10月に友好都市提携を締結、これまでに行政、文化、スポーツなどの幅広い分野で交流してきましたが、今年、友好都市締結30周年を迎え、各市立



「かぶ・くわ」展示

期間 5月16日(土)から8月30日(日)
(かぶ・くわの元気がなくなったら、早めに終了することもあります。)
場所 高津図書館入口の正面左手の特集コーナー
問い合わせ 川崎市立高津図書館 電話044-822-2413



ワールドカップと合わせて

中原図書館と宮前図書館では6月から開幕したサッカーワールドカップに関連して、サッカーに関連する本を集めて展示しています。ワールドカップをはじめサッカーの歴史や歴代の有名選手についてなどさまざまな角度からサッカーの魅力を知る機会になります。中原図書館には川崎をホームグラウンドにしている、川崎フロンターレと川崎市教育委員会が一緒に「川崎フロンターレと本を読もう！」事業を進めていて、サッカー選手のおすすめの本などを紹介するリーフレットが配付されています。

富川市は、韓国の首都・ソウル市と港湾都市・仁川市との間に位置し、文化、映像、アニメ等の知識・情報産業の育成を推進している人口80万人ほどの都市です。

そもそも図書館って?

図書館は、「図書館法」によると、「国民の教育と文化の発展に寄与するもの」として「図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設」とされています。無料で本や資料が借りられることは、国民の知る権利を保障するものであり、重要な公共の施設です。

全国の図書館を比べてみた

全国に20ある政令指定都市の中で、市立の図書館と分館の数や蔵書数などを調べた横浜市統計では、2022年度で図書館の数がいちばん多いのはさいたま市の25カ所で川崎市は11番目となっています。また、市民1人あたりの蔵書冊数で一番多いのは静岡市の1人あたり3.2冊で、川崎市は19番目の1人あたり1.3冊です。

ワールドカップ特集

日時 宮前図書館 7月24日(金)まで
中原図書館 7月20日(月祝)まで
場所 両会場とも図書館内特集コーナー
問い合わせ 宮前図書館 電話044-888-3918
中原図書館 電話044-722-4932

青い空

私は、暇なきに季節を感じながら、高津区の久末の山の上にある貸農園で野菜作りをしています。野菜作りの情報と知恵を出し合っていて、畑で楽しく過ごすのがとてもいい時間になっています。この野菜作りで良いことが、用事のない時には畑に行くのが当たり前になって来て、自分の生活習慣の中に体を動かす時間をつけていることです。また、手塩にかけて作った野菜を収穫する時もごくうれしくなり、その野菜を、知人に分けてあげる時も嬉しい気持ちになります。多少疲れる時もありますが、ハッピーな気持ちになり、次に何を植えるかを考えながら収穫している自分に満足しています。▼いつまでできるかわかりませんが、今は楽しくて仕方がありません。医療生協の仕事もがんばりながら、この野菜作りも楽しみ、そして、みんなに喜んでもらえる美味しい野菜を、思いっきり作って行こうと思っています。

理事 奈良克己



今年もかなり暑い夏がやってきそうです。熱中症にならないための予防と、熱中症の症状が現れた時の対処法を紹介します。

熱中症って

熱中症になると、高温多湿なところで体温が上がって、発汗による体温調節などがうまく働かなくなると、体内に熱がこもることにより様々な症状が現れます。

室内でも外出時にも

熱中症にならないためにはまず気をつけたいのは「熱中症警戒アラート」が住んでいる地域に出た時は、外出はなるべく控えることです。屋内では、「エアコンなどで温度を調節」、「遮光カーテンやすだれを利用し外の熱を屋内に入れさせない」、「室温はこまめにチェックする」ことが大事です。環境省の「暑さ指数(WBGT)」というのを聞いたことがあるでしょうか。

るようになります。

めまい、たちくらみなどが現れたら

これは、湿度や、周辺の熱環境、気温の3つを取り入れた、熱中症予防を目的とした指標で、「注意(25未満)」「警戒(25以上28未満)」「厳重警戒(28以上31未満)」「危険(31以上)」の4つに分かれています。この暑さ指数も対処の基準になります。

熱中症の症状として「めまい」「立ちくらみ」「生あくび」「大量の発汗」「筋肉痛」「こむらがり」などがあります。

屋外では「日傘や帽子の

の周りや、脇の下、足の付



活用」、「日陰を利用しこまめに休憩をとる」ことを意識することです。また、屋内でも屋外でも、通気性の良い服装で、保冷材や氷など冷たいもので体を冷やします。そして水分をこまめにとることです。「のどが渇いていない」と思っても、30分ごとにこまめに水分を取

け根などに冷たいものをあてて体を冷やします。水分が取れるようであれば飲むように声掛けをします。もし、自力で水が飲めなかったり、意識がない場合は救急車を呼びます。

参考：熱中症予防のための情報・資料サイト「厚生労働省

川崎医療生協 6月理事会報告

経営状況

- 5月経常利益：▲36,032千円の赤字(予算差▲18,980千円 前年差▲33,204千円)。
- 5月の事業収益は、全体では予算差▲20,732千円と届かず。新入院患者数が落ちこみ、外来は患者数が減少している。健康診断は件数は予算を上回ることができたが、収益予算には届かなかった(前年より収益はアップしている)。京町診療所の新患は先月に続き昨年を上回っている。
- 5月の事業費用は、予算を▲5,009千円下回り予算内に収めたが、人件費で予算差+2,873千円、修繕費予算差+1,102千円、紹介手数料+4,189千円上回っている。
- 累計償却前利益率は法人全体で▲2.5%(予算▲3.8%)でした。
- 人件費比率は累計で72.3%(医福連の指標66.9%)
- 費用分析指標(人件費+材料費+委託費の事業収益比)89.0%(指標84%未満)

議決事項など

- 住所不明組合員脱退処理(1,337件 11,967千円)
- 夏季賞与支給のための銀行からの借り入れ(285,000千円)
- 電子カルテシステムの更新に伴いベンダー変更(法人内のシステムを同じものにしていく。NECからSSIに変更。月を追うごとにハードなどの金額が上がっているため早めの発注。電子カルテを統一することで患者情報の共有ができる、健康診断の結果も共有できるメリットがある)
- 久地診X線装置の更新(13,970千円。目的増資もすすめていく)
- 樹の丘食費・居住費変更(厚生労働省の基準変更があったため変更。1食・1日あたり100円程)
- 2項組合員承認(6人確認)
- 協同ふじさきクリニックの看護部長任命(7/1付 三橋恒志)
- 協同ふじさきクリニック副所長任命(7/1付 中原和樹医師)
- 介護福祉事業部部長任命(7/1付 遠藤さとみ(統括看護部長兼務))
- 介護福祉事業部事務長の任命(7/1付 山口暢(介護福祉事業部事務局長は解任))
- 事務管理者・職責者の役職任免 ふじさきクリニック事務長：植村仁志→金津健太郎。坂戸診療所事務長：吉田志穂→植村仁志 生協歯科事務長：金津健太郎→吉田志穂。大師診療所事務長：赤松実穂→佐藤麻王。久地診療所事務長：吉村拓也→溝口貴子。協同病院事務次長に赤松実穂、川田直、吉田志穂(生協歯科事務局長兼務)すべて8/1付。

ご存じですか？

～無料低額診療事業～

経済的な理由により、医療費の支払いが困難な人に対し、医療費の減額や免除を行う制度です。川崎医療生協では10事業所がこの事業を行っています。制度の利用には所定の申請書による手続きが必要です。まずは、お近くの診療所または健康まちづくり推進部(044-266-7532)でご相談ください。

シリーズ 医療のアシコシ

第2回 障害者が住み慣れた街で生活するために

理事長 高村 彰夫



私は医師として専門を小児科に選びましたが、その理由の一つに親族に障害を持つ人がおり、子どもの頃から支援学校や施設が身近だったことがあります。ただ、自ら障害児を多く診療するまでには時間を要しました。その経過の中で、川崎医療生協内で、重い障害を抱えたお子さん達専用のデイケア施設「医療型特定短期入所施設 ぼっかぼか」を病院内に開設することになりました。



医療型短期入所とは、人工呼吸器管理や経管栄養などが必要な障害児者が、一定期間入所して必要な医療と生活支援を受ける施設です。家族の介護負担軽減(レスパイト)や緊急時の利用にも対応し、在宅生活の継続を支える重要な地域支援サービスとなっています。重い障害を持つ子どもたち

この日常は大変です。小さな体に人工呼吸器が必要で、経管栄養でしか食事を取れない、薬を飲んでいてもてんかん発作が収まらない

ことであり、今では重い障害があっても、親御さんの付き添いなしに学校に通うことが推奨されています。少し前までは当たり前のように、今では重い障害があっても、親御さんの付き添いなしに学校に通うことが推奨されています。

さらに将来的には重い障害者の人たちのグループホームを支援していきたいとも考えており、川崎医療生協が重い障害があっても住み慣れた地域で生活し続けるための伴走者としての役割を担っていかねばと考えています。

また、障害のある家族が育を受ける権利も簡単な状況ではありませんでした。体調を整えるためや、学校に通うために、私たちの施設をお子さんたちが利用しています。利用者も増え病院内だけでは収まりきれなくなってきたため、今後は成人年齢に達した人を対象に、診療所にもうひとつ医療型短期入所施設を作りたいと思っています。

くらし・社会

コラム 時の風

海水浴場

全国各地で今年も海開きが行われ、多くの海水浴場がオープンしています。東日本大震災の際に原発事故で大きな被害を受けた富岡町と浪江町では、原発事故後初めて海水浴場が再開したことがニュースになりました。

「海水浴場」という言葉にはどこかノスタルジックな響きがあります。広い砂浜に打ち寄せては返す波。渚ではしゃぐ子どもたちの歓声。海の家で、海風を受けながらラムネやサイダーを飲んだり、ラーメンやカレー、カキ氷を食べたりしてのんびりと過ごす。思わず「あー、夏だな」と言いたくなります。

小さな島々があり、海に囲まれた日本列島の海岸線は、リアス式海岸が多く見てもわかりますが、北海道でもいくつも海水浴場はあるし日本全国海水浴場だらけといってもいいはずです。



徳島県阿南市、北の脇海水浴場で

ら遠浅の砂浜、そして港など美に細やかな表情をもっています。そのなかで遠浅の砂浜海岸の多くが海水浴場になりました。グーグルマップを細か

いいはずです。しかし、近年はかつてあった海水浴場が以前のようになくなってしまったところが続出しているようです。

「〇〇海水浴場」は、管理者がいて安全対策を施す必要があります。しかし、近年ライフセーバー(監視員)が確保できずオープンできないところができています。

また、レジャーの多様化と酷暑の影響、地方では人口減によって、レジャーとして海水浴場に来る人の数が減っています。さらに、根本的な問題として、砂浜の減少や海岸線の後退(浸食)があります。

また、レジャーの多様化と酷暑の影響、地方では人口減によって、レジャーとして海水浴場に来る人の数が減っています。さらに、根本的な問題として、砂浜の減少や海岸線の後退(浸食)があります。

また、レジャーの多様化と酷暑の影響、地方では人口減によって、レジャーとして海水浴場に来る人の数が減っています。さらに、根本的な問題として、砂浜の減少や海岸線の後退(浸食)があります。

また、暑い夏がやってきましたが、海岸は風が吹いて意外と涼しいものです。一度は海水浴場に足を運んでみたらどうでしょうか。(波)

マイ・ベスト・トリップ 心に残る最高の旅 鹿児島まで25時間ドライブ

だれにでも人それぞれ「心に残る旅」があるのでは? 若いころの一人旅、友人との旅、家族旅行…。長い旅、たった一日の旅。旅に違いはあれど、忘れられない最良の旅について、さまざまな人がその思い出を語ります。今回は、40年ほど前、妻の実家である鹿児島に帰省していた家族を迎えに行った長距離ドライブの旅です。

理事 高橋茂昭

鹿児島生まれの妻と世帯を持ち、数年経ったある年、夏の帰省時期に、家族は一足先に鹿児島へ帰省して、1週間後に私は、車で鹿児島まで家族を迎えに行きました。

夕方早めに仕事を終えて自宅までシャワーを浴びて、早速、車で鹿児島までのドライブのスタートです。インターネットはもちろんナビもない時代に、よくもこんな計画を



家族の待つ鹿児島へ

したもんだなと思います。東名高速が終わると未知の世界で、標識を頼りに、「こちらが名神高速かな」と不安になりながら走り出しましたが、一つひとつの景色が癒やしにもなり、鹿児島にいる家族を迎えに行くという気持ちで、長旅の励みにもなりました。

しかし「御堂筋?」って思い、坂本スミ子の「たそがれの御堂筋」という曲が流行っていたこともあり、歌いながら運転したのを覚えています。1980年初頭は、中国自動車道も全面開通してなく、広島の前田インターで、一旦、一般道路に下りました。高速道路を出るときに、料金所の職員が「川崎から来たの!」と、びっくりしていました。

一般道の国道2号をひた走り、鹿野インターからまた中国自動車道に戻ると、その先はトンネルだらけで、びっくりしました。中国自動車道の壇ノ浦

九州自動車道に入れば鹿児島までおよそ400キロ。当時は熊本県八代市で九州自動車道は終わっていたので、その先は、海岸線を走る国道3号を走り、「公害の原点」ともいわれている水俣市を



帰りはカーフェリーで

「パパだパパだ」と迎えてくれ、旅の疲れも一瞬にしてなくなりました。鹿児島では滞在中に義父の具合が悪くなり、車で搬送して、義父から感謝されたことも懐かしい思い出となっています。帰りは宮崎県日向から川崎港までフェリーを使い、ゆっくり帰還しました。

ようやくたどり着いた鹿児島県日置郡東市来町の妻の実家まで、所要時間は25時間。一睡もしないドライブでしたが、到着した私に長女が

よって漂砂が流れなくなったことだと考えられず。いずれにしても人間の人工的な自然への作為が結果として自然の砂浜を消滅させてきました。砂浜の後退とともに、消波ブロックが投入される海岸は徐々に減っています。自然の景観を残してききました。こう考えると海水浴場の存続は、自然海岸をどれだけ守っているかの指標のようです。また、暑い夏がやってきましたが、海岸は風が吹いて意外と涼しいものです。一度は海水浴場に足を運んでみたらどうでしょうか。(波)

からだにやさしい料理 第88回

大豆を食べよう! ③

★豆腐を使ったタルタルソース風★

川崎協同病院 栄養科 日置 真穂

【材料】 3人分

- 絹豆腐……………300g
- 塩こうじ……………大さじ2
- 砂糖……………大さじ1
- レモン汁……………大さじ2
- 顆粒コンソメ…小さじ1/2
- おろしにんにく… 小さじ1
- 黒コショウ……………お好みで

《タルタルの具材》

- ・固ゆで卵……………2個
- ・みょうが……………2本
- ・玉ねぎ……………30g(1/6個分)
- ・大葉……………5枚
- ・生姜甘酢漬け…20g

【作り方】

- 1 黒コショウ以外の材料を全てミキサーに入れて、滑らかになるまでよく混ぜる
- 2 《タルタルの具材》を全て、粗みじん切りにする
- 3 滑らかになった1と2を混ぜる
- 4 お好みで黒コショウを入れて完成

♥一口メモ: エビフライにかけてもよし、揚げ鳥りにかけてもよし、お好みで色々なものにかけて食べてください



1人分110kcal.タンパク質約9.0g

組合員の広場

明治神宮を散策

6月7日、宿河原支部主催で明治神宮散策を行いました。11人が参加しました。明治神宮に入ると、大きい木がいっぱい茂っていて、進んでいくと歩道のわきに、大きなワイン樽と酒樽のやぐらがありま

した。ワイン樽はフランズブルゴニーユから奉納されたものだそうです。ワイン樽のやぐらを進んでいくと大鳥居が出てきます。この鳥居は高さ12メートルもあり日本一の鳥居だそうで、参加者からは「立派だね」の声も。さらに進むと本殿に到着しました。この本殿

は、1920年に創建されたようですが、東京大空襲で焼失して、1958年に再建されたそうです。ちょうど目の前を結婚式の行列が進んできて、参拝客に取り囲まれ、めでたい気分になりました。次に、清正の井戸に行きました。井戸につくまでに30分かかりました。小さい井戸でしたがきれいな湧水が湧き出ていました。その次は花菖蒲田で、紫色・白色・ピンク色など咲き誇っていてきれいでした。



南池に広がる睡蓮を写真に

夢見ヶ崎動物公園に行きました

5月23日、小田支部班で幸区の夢見ヶ崎動物公園に行きました。当初10人で行く予定でしたが、5人になりました。桜班のメンバーの日頃の行いがよいか、当日は素晴らしい天気恵まれました。夢見ヶ崎動物公園まで、川崎駅からバスで15分ほどで到着し、園内に入ると、緑が多く、縄文時代の前方後円墳の遺跡やその他の史跡もありました。

こんな場所が残っていたのかと参加者はびっくり。特に孔雀が羽を広げた時はとてもきれいでした。ピクニック気分が家族連れも多く、木陰でお弁当を広げて楽しそうに食べていました。また、行く途中の和菓子屋さんがおいしいという評判を聞き、お団子を買って食べたりお土産を買いました。バス停から園までの坂が年配者には少々きつい坂道でした。家族で一日中無料で楽しめるので、車で来る人もいて、平日でしたが駐車場は満杯でした。一日ゆったりできるので気分転換にはお勧めの場所です。

小田支部 江島鈴子

動物園にはレッサーパンダやペンギン、フラミンゴ、孔雀など40種類以上の動物がいて、川崎に



モルックを楽しんで

5月13日、麻生区の万福寺檜山公園でモルックを楽しみました。まずは集まった8人でじゃんけんをしてグループ分けしました。私は支部運営委員の岩田清勝さんと同じチームになり「次、ガンちゃん、ハイ次はカンちゃん」と呼ばれているうちにだんだんどっちが呼ばれているのか迷う場面もありました。ゲームは和気あいあいと進行し、最後は相手チームの一投が見事50点となるワンピンを



モルックはシンプルで楽しい

健康チェックに36人が測定希望

6月12日、ふじさきクリニック駐輪場で、健康チェックを池上新町支部主催で開催しました。入り口に健康チェックののぼり旗を立てるやいなや測定希望者がきました。測定希望者が次々に来て休む間もなく、合計36人の健康チェックを行いました。健康チェックはまず体組成チェックから始まり、参加者に靴下を脱ぐように促し、体組成の機械の上に乗ってもらい測定します。その次は、足の筋肉のチ



にぎわう健康チェック

青空フェスタに参加

6月6日、多摩区の生田緑地で行われた「青空フェスタin生田緑地」に今年も川崎医療生協が健康チェックとモルック体験で参加しました。全体の来場者は4750人で、にぎわいのあふイベントになりました。川崎医療生協のブースでは、血圧や、握力、棒反射、ペットボトルキャップつかみ大会、モルック体験などを行いました。青空フェスタでは初めて「ベジチェック」という、どれだけ野菜がとれているかわかる機械を持ち込みました。ベジチェックには122人が参加するなど全体



子どもから高齢者までが参加

大師でも健康麻雀は盛会

大師地区で2つの「健康麻雀」が班会として活動しています。そのひとつは大師東支部に所属し、地区内の組合員が12人集い、第3と第4火曜日の午後の毎月2回、例会を行い交流しています。会場は大師診療所隣のレインボウの家集会所です。この麻雀の班は2年前にスタートしました。約半数は麻雀をはじめたときは初心者でした。それから2年たっても腕は初級クラスですが、麻雀を楽しめるようになってきました。増える傾向にあります。夏と冬には「暑気払い」、「新年会」の名目で班員交流会も行っています。このように麻雀が班会として良い状態に継続できるのは、スタート時より指導してくれる先生役の組合員の協力があればこそです。そろそろもう一卓増やすことも検討しています。



麻雀ブーム到来？

理事 仲島彰信

編集委員会

読者の広場



多摩区管地帯は、かつて多摩川の清流を活かした染物業が盛んな場所でした。萩坂昇さんの『かわさきのむかし話』をみながら染物職人と天狗の物語を訪ねてみたいと思います。

染物職人と天狗の指し手

「昔々、多摩川べりの菅村に平八という染物職人がおりました。酒もタバコもやらず、家族のた

めに一心不乱に働く平八は村の自慢でしたが、彼にはたった一つだけ、人には言えない「好きもの」がありました。それは将棋です。

村では敵なしの腕前だった平八は、いつしか将棋の名人になりたいたと思いい、二子宿(大山街道)に出かけては、旅人に「かけ将棋」を仕掛けて日銭を稼ぐよう

天狗とは何者?

天狗のルーツを探ると中国にあり、そこでは魔物として恐れられていました。その後7世紀ごろ日本に伝えられたときれ

人間の傲慢さを戒める存在として現れることが多くなり、赤ら顔で鼻が高く、山伏の服装で、翼があり空も飛べるイメージが一般化しました。魔物から神へと役割が変わった稀有な存在です。

また高麗神(たかまがはかみ)は祈雨や止雨の神として信仰されており、大山では小天狗とも呼ばれています。(双方とも日本書紀に記されている神です)

「人々の困った」を内から改心させる天狗とは、実は今の時代にも求められる存在なのかもしれません。

保健予防事業部 岡琢也



二方領用水沿いの藤棚公園にはかつて染物屋が盛んだった案内がある

私の心の癒しスポットです。

広辞苑は重い

幸区 山崎香代子(70) 漢字パズル誌を買って解くのは楽しいのですが、時々広辞苑をめくるのが重くていやになります。

元気の源

川崎区大沼 真早美(90) 85歳のヘルパーさんに会った。なんと現役！3年前まで毎日ウォーキングをしていたそうで、継続は力なりと話していた。そんな立ち話が私の

へたに頭をこすりつけて謝りました。 —よし、さっさと菅村へかえって女房にかけ将棋はやめます。染物にはげみまずと約束しろっ!!

麻生区 鈴木久美子(60) 最近のスマートフォンは、花や木の写真を撮ると名前を覚えてくれる機能が付いているので散歩中によく調べています。 少しだけ、詳しくなりました。

川崎区 岩本千賀子(70) 妹を誘って、伊豆の方

川崎区 佐藤たづ子(90) 今年90歳、朝のお散歩と週一回の体操教室に通うのがノルマです。

妹を誘って、伊豆の方

6月号の「真言宗智山派」は、正しくは「天台宗」でした。



癒しスポット

幸区 鈴鹿陽子 仕事に行く途中のホームセンターで色とりどりの花を眺めていると、急いでいる気持ちも一時安らぎ頭張ろうと思いい、帰りは無事に終わったよと、花たちを見てほっとしています。

新しい発見

宮前区 佐藤實(90) 川崎市に住んで60年以上になり、まだ知らない良いところ

元気の源

妹と旅行

私のノルマ



称名寺の山門

このお寺には、忠臣蔵で有名な赤穂浪士四十七士が描かれた掛け軸が所蔵されており、吉良邸へ討ち入りした12月14日に一般公開されるそうです。寺の斜め向かいには、

交流センターから見た多摩川

交流センターの後ろ側には、最後のスポット「御幸公園」があり、野球場やバスケットコート、芝生ピクニック気分も味わえます。全行程1時間半ぐらいのウォーキングコースです。

シリーズ 第74回
こんな川崎、これも川崎
鹿島田駅から御幸公園まで (幸区)



神社を過ぎたら、緑道を右に見ながら進むと多摩川の土手にあがります。土手を右に進んでいくと、5つ目のスポット、ゴルフ場の「多摩川リバーサイドパーク」が見えてきます。ここには「多摩川交流センター」があり、テーブルやイスなども設置してあるので一休みできます。

東西に約31km、南北に約19km。東京と横浜に挟まれた東西に細長い川崎市は、内陸の北側と海側の南では街の風景もかなり違います。そんな川崎の知られざる見どころを紹介いたします。今回は、川崎市が各区ごとに作成しているウォーキングマップから、幸区の「鹿島田から御幸公園」までのウォーキングコースを紹介いたします。 編集委員会

スタート地点のJR南武線「鹿島田駅」から多摩川方面に歩き、接骨院と遊技場の間の道へ右折します。道なりに歩いて行くと、右側に最初のスポット「称名寺」が見えてきます。

このお寺には、忠臣蔵で有名な赤穂浪士四十七士が描かれた掛け軸が所蔵されており、吉良邸へ討ち入りした12月14日に一般公開されるそうです。寺の斜め向かいには、

第2のスポット「春風公園」があります。住宅に「下平間」の交差点を右に曲がってまっすぐ行き、「第6児童公園前」交差点を右折すると、第3のスポット「古市場コミュニティ道路」です。この道は昔、多摩川も流れていた場所で、用水路として使われていた跡地に作られました。コミュニティ道路をしばらくまっすぐ進むとバス通りに出ます。バス通りを渡ると右側に、4つ目のスポット天満天神社があり、境内には市の保存樹木である大きなクスノキ(写真)があります。

神社を過ぎたら、緑道を右に見ながら進むと多摩川の土手にあがります。土手を右に進んでいくと、5つ目のスポット、ゴルフ場の「多摩川リバーサイドパーク」が見えてきます。ここには「多摩川交流センター」があり、テーブルやイスなども設置してあるので一休みできます。



交流センターから見た多摩川

読者の広場

キレイで気持ちいい

川崎区 波多野賢(83)
京町診療所が新しいところに移転して、わが家から遠くなったのですが、自転車で行けますので頑張って通います。国道の方から診療所の看板が見えないのでちょっと最初は心配でしたが、新しくキレイで気持ちいい病院でした。

あっぱれ92歳!

麻生区 岡野由美子
この前、母が道を歩いていて突如右足首の上あたりに痛みを感じ、なんとか自力で家にたどり着いたところ、みるみる腫れてきて慌てて湿布を大量に貼り付けていたそうです。



私がします

しばらく休んだ後「うん、これは歩いていてなつたから歩いて治すのが一番!」と次の日から歩きまくったそうです。

幸区 平間吉江

主人が会社を退職したので何か手伝うと言うのでご飯を炊いてもらいました。そうしたら水の加

雨乞いも昔は畑今山林朝焼けで今日一日楽しみだ今日一日話せない又、本を読む菖蒲湯に手足のばして長寿かなおまわりさんスマホ使って道案内今月もスマホ片手にパズル解く手作りのマッサージュ券子の気持ちこの暑さ今から恐ろし電気料夜に詠み翌朝読んで没にする行つて来ます行つてらっしゃい永遠に

みなさんからのオリジナル川柳をおまちしています



編集部より

なんでもスマホに頼るようになり、次はAIに頼るようになる?

みんなで川柳

- 宮前区 中村洋子(68)
- 川崎区 田中祥悟(76)
- 川崎区 柴田政子
- 川崎区 川越怜子(101)
- 多摩区 菅野節子(95)
- 多摩区 坂田祥子(85)
- 宮前区 尾田忍
- 幸区 西尾理恵子
- 中原区 井上伸栄(62)
- 川崎区 編集者

ひとつ利口

減で炊き具合が違つとか何とかでうるさくて、もう私が炊いた方がずっと楽です。

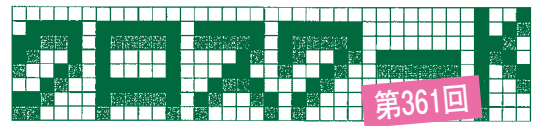
一日一日を大切に

麻生区 高橋洋子(76)
夫が認知症で、自宅介護から5年になり厳しくなっています。新聞は楽しみで、息抜きでもあります。自分のメンタルを上げながら一日一日を大切に努力しながら過ごしています。

辞書で確かめて一つ利口になったといつも思っています。ボケ防止にとっても良いです。



クロスワードパズルの余白に書かれた「内容」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください



《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの文字をうまく並べてできる言葉は?

1	2	3	4	5	6
C					F
7			8		9
			E		
10				11	
12				13	14
					A
15					
17		18		21	22
23				24	

A B C D E F

目のカギ

- ① シマシマ柄の夏の果物
- ② 七夕に願いごとを書きます
- ③ 綱引きは昔、オリンピックの種目だった
- ④ 物事をなすとげる要領
- ⑤ 5月号の答は「シロツメグサ」でした。応募者は257人(正解は228人)。内訳は川崎区14人・幸区16人・中原区9人・高津区10人・宮前区10人・多摩区23人・麻生区14人・市外2人です。編集委員会で抽選の結果、当選者には図書カードをお送りしました。
- ⑥ 宇宙船同士の結合
- ⑦ 亀の〇〇より
- ⑧ 年の〇〇
- ⑨ 〇〇離れ。〇〇絵
- ⑩ 〇〇心あれば水心
- ⑪ あせ。発〇〇。〇〇顔。〇〇線
- ⑫ 酒井法子主演ドラマ
- ⑬ 「星の〇〇」
- ⑭ スペイン語の

タテのカギ

- ① 往来や乗物の中にいる盗人
- ② 多くの人が一致して同じことを言うという四字熟語
- ③ ワインは
- ④ 〇〇酒です
- ⑤ ニュー〇〇〇。〇〇〇誌
- ⑥ いろいろな種類の小魚いすなどに置く座ぶとん
- ⑦ 予想。予測。〇〇せぬ
- ⑧ 出来事
- ⑨ 〇〇の音も
- ⑩ 出ない
- ⑪ 〇〇〇〇〇が張り出し
- ⑫ 日本晴れ
- ⑬ 客車や貨車を引っ張って走る動力装置のある車両
- ⑭ 収支内容
- ⑮ を記入する〇〇簿
- ⑯ 赤い〇〇は運命の相手と結ばれる?
- ⑰ 終わり。〇〇のすみか
- ⑱ 皮が突つ張るもの

359回 解答と当選者

ウル	サイ	ヒシ	ヤド
エス	エメ	ラカ	カリ
ツ	シメ	シメ	ミド
ト	ウ	ル	リア
カ	グ	シ	アマ
エ	ア	ロ	ビス
ル	イ	ジ	マウ

答え「シロツメグサ」

住所とお名前をお忘れなく。

kenmachi@kawasaki.coop

応募要項

パズルと川柳の応募はハガキ、メール、QRコードからも受け付けています。郵便番号、住所、氏名、電話番号とよろしく

〒210-0804 川崎区藤崎4-21-1 3階 川崎医療生協本部 編集委員会

私の戦争体験(133)

伝えたい思い

溝ノ口支部 鈴木 忠能 (87歳)

あの時の空腹は忘れられない



私は1939(昭和14)年生まれで、7人兄弟の5番目の子どもでしたが、私が生まれたころには、10歳上の長女は亡くなっていました。父は1944(昭和19)年に、満州から船で帰ってきました。お土産に持ってきた羊羹は、新潟港に着いたときに、あまりにも欲しい者がいたので分けてきたと話していました。日本では甘いものがないときだったので、私たち子どもは、がっかりしたのを覚えてい

ます。朝に、ご飯とサツマイモを蒸かして、学校に行く兄や姉などは、お弁当にご飯を持っていき、私たち兄弟や妹は、残りのご飯粒のついた芋が昼ごはんでした。ひどい時は、大根を煮たのが昼ごはんというときもあり、味付けにする醤油が少なく、かすかに色がついているような大根がお皿にのっているだけでした。この大根が非常にまずかったです。他に何も食べるものがないので、口に入れて飲み込んだ記憶があります。この大根は、あまりにも不評だったので、その後二度と出てきませんでした。

ある時、多摩川に野営していた軍人さんが、大きな鍋をもって我が家に「何か食べ物は残っていませんか」とやってきました。私は何を言っているのだと覗みつけましたが、母は「お芋を作った持たせました。昼に訪ねてきた叔父が、蒸かしたじゃがいもの皮がお皿に残っているのを見つけたら、それに塩をかけてわし掴みで食べていました。その光景を見て、私もりもつとお腹のすいた人があるのだと感じ、黙って見ていました。

「むもじい」思いは、戦後も続きました。多摩川の河原が解放され、父は天然芝の河原を開墾しサツマイモを育てていました。収穫時期に母と掘り返している

と、土手の上に女性の姿が見え、土手を降りて近づいてくると「お芋を分けてください」と母に頼んできました。母は「この子たちの分でお分けできません」と断ると、女性はとぼとぼ引き返していきました。その姿を見てみると、こちらが悪いくことをしたような気分になったことを今も忘れていません。

1947(昭和22)年1月、私が一番かわいがっていた妹が3歳で亡くなりました。百日咳と診断されました。百日後と栄養のあるものを食べられず、栄養不足で病気になるんだと思います。病気になってからは立って歩くこともできないのを見ました。

妹が亡くなる晩、家族全員が、妹を順番に抱っこしました。その時、長男が「玄關に誰か来た」と言つと、母は「お祖父さんが迎えに来たのかも」しれないと言いました。そして、その晩に妹は亡くなりました。焼場は津田山でしたが燃料がなく、薪をリヤカーに積んで遺体と共に二子新地から運びました。この時初めて母が泣いているのを見ました。

戦争の記憶

次世代にどう伝えるか

平和をきずく市民のつどい開催

川崎市平和館で



どう継承するか話す弓狩さん

6月7日、中原区の川崎市平和館とその周辺で「平和をきずく市民のつどい(同実行委員会)」が開催され約300人が参加しました。平和館の中では、午前中の企画で、児童保育に通う子どもたちのパフォーミングスや、合唱団いちばん星の合唱、毎年人気のKMCブルースバンドの演奏がありました。平和館の外では、お餅や揚げパン、すいとんなどの販売や、バザーも行われて大勢の人が集まっています。

午後平和館の中で、東住吉小学校の生徒が、戦後80年を迎える年に取り組んだ平和学習について報告しました。生徒たちは被爆者や、学童疎開経験者、中国残留孤児、高校生平和大使など多くの語り部から話を聞き、自分たちが「語り部になる」と決意し、平和を未来へつなぐことを目標に活動し

ていると伝えました。ステージの後ろには、東住吉小学校の生徒たちで120枚の紙を貼り合わせて作った、巨大な平和の絵キッズゲルニカが飾られ、この絵の制作を通して、協力し合うこと自体が平和の第一歩だと実感したと報告しました。

今回の記念講演は、作家でジャーナリストの弓狩純さんで、国際報道記者として、ミャンマー内戦や紛争地の現場など50カ国以上も取材してきました。また、東日本大震災の時には宮城県石巻市を取材、被災後半年ほどたったころ、東京のメディアが「復興」という言葉を使いだし、津波によ



キッズゲルニカ

り壊滅した石巻の街を目の前にしたとき「復興」という言葉に違和感を覚えました。この違和感が広島島の戦後復興という「復興」の言葉とつながり、広島原爆投下後の焼け野原から都市を再建した市長や議会、職員の奮闘を取材したそうです。

被爆者の平均年齢は86歳を超え、体験を直接聞ける時間は残りわずかだと指摘、記憶の継承は「あと2〜3年が勝負」と危機感を示し、次世代にどう伝えるかを本気で考える必要があると語りました。また、編集委員会

伝えるときには「自分ごと化」することが重要で、例えば、原爆が川崎に落ちたとして、その被害を地図で示すとか、実感を伴う学びをつくるのが鍵だと訴えました。

音楽デモの前には、平和をアピールする看板を持ちながら、マネキンのように体を動かさず、道行く人々にアピールする「マネキンモブ」が行われました。その後、生演奏をバックに、「戦争反対!」や「改憲反対!」を集まった人と一緒に声にしました。また、「デモ隊は、憲法前文や、川崎市の『核兵器廃棄平和都市宣言』を朗読し、今の憲法の大切さや、武力ではなく対話による平和外交を望んでいることを、街ゆく人に訴えていました。



106人が集まった川崎駅前

改憲反対の旗のもとに

1000人が集まる

川崎医療生協や、神奈川土建、川崎建築労働組合連合会、川崎合同法律事務所、その他川崎市内に在勤や在住する有志が集まって「改憲反対 音楽デモ」が、6月16日川崎駅東口で行われ、1000人ほどが集まりました。



マネキンモブのメンバー

編集委員会

演劇 「あの夏の絵」

秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場
作・演出 福山啓子

広島市立基町高校で2007年から取り組んでいる「被爆者の体験を絵にする」という実践を舞台化した作品です。

日時 7月27日(月) 午後2時開演
場所 麻生市民館 大ホール
料金 一般:4500円 30歳以下:3000円
小学生から高校生1000円
後援 川崎市 川崎市教育委員会
公益財団法人川崎市文化財団
問い合わせ たま・あさお市民劇場 村田
電話044-911-6920 携帯080-6705-6597